

令和5年度 業 務 報 告



令和6年5月

公益社団法人 とちぎ環境・みどり推進機構

表紙写真

(左上) 栃木県誕生 150 年記念苗木配布会 (県庁前広場)

(右上) とちぎ里山塾 (チェーンソー操作研修 : 栃木市)

(左下) 林業カレッジ (高性能林業機械オペレーター養成講習 : 鹿沼市)

(右下) 林業・木材産業次世代育成推進事業

目 次

1. 緑の募金事業	
(1) 令和5年度緑の募金実績	1
(2) 緑の募金活動推進事業	2
(3) 緑の募金助成事業	2
(4) 2023マロニエメイツの活動	3
(5) グリーンアドバイザーの活動	3
(6) 記念植樹	4
2. 緑の少年団育成事業	4
3. とちぎ緑の基金	
(1) 基金の実績	5
(2) 基金の使途	5
(3) 名木・古木樹勢回復事業	5
(4) 名木・古木松くい虫防除事業	6
4. ゴルファー等による緑化推進協力事業	7
5. 学びと体験の学校緑化活動推進事業	8
6. とちぎの元気な森づくりサポート事業	9
7. とちぎ里山塾	10
8. とちぎ地域・森づくりフォーラム	11
9. 森林・山村多面的機能発揮対策事業	12
10. 小学生山地防災講習会	13
11. 山地防災推進員及び山地防災ヘルパー講習会	13
12. 森林整備支援事業	14
13. 自然体験教室	14
14. 林業カレッジ研修等事業	15
15. 緑の雇用支援事業	16
16. 林業・木材産業就業拡大支援事業	17
17. 林業・木材産業次世代育成推進事業	19
18. 栃木県林業大学校PR事業	20
19. 現場指導者養成事業	20
20. 林業経営者育成事業	21
21. 各種コンクール入賞者等	22
(1) 令和5年度緑化功労者	
(2) 第39回民有林治山工事コンクール	

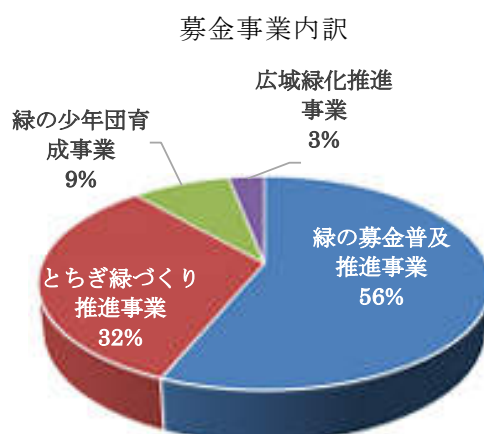
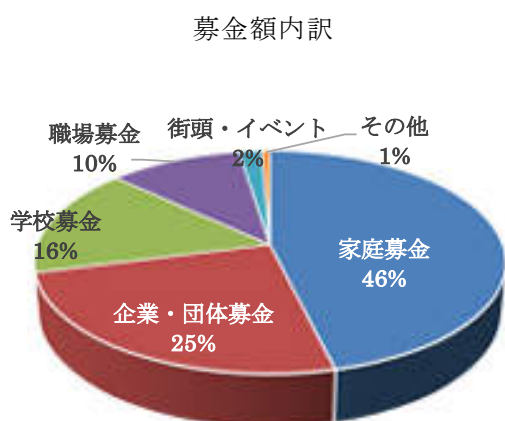
(3) 第 24 回民有林治山木材使用工事コンクール	
(4) 第 39 回民有林林道工事コンクール	
(5) 令和 5 年度栃木県みどりの功労者	
(6) 令和 5 年度森林の保全・整備事業等功労者	
22. 組織・会員	
(1) 組織・業務内容	・ ・ ・ ・ ・ 23
(2) 会員名簿	・ ・ ・ ・ ・ 25
23. 令和 6 年度業務概要	・ ・ ・ ・ ・ 27

1. 緑の募金事業

(1) 令和5年度緑の募金実績

令和5年度の「緑の募金」にご寄附いただいた額及び使途は、次のとおりです。皆様のご協力に心から感謝申し上げますとともに、使途につきましては、緑の募金運営協議会に諮り、適正に活用してまいります。

募金総額 25,205,061円



多くの企業・県民の皆様からの「緑の募金」へのご寄附について、ご協力者名を下野新聞紙面に随時ご紹介しています。



(株)足利銀行様



(株)栃木銀行様



(株)SUBARU航空宇宙カンパニー
宇都宮製作所様

顕彰規程により、総会において感謝状の贈呈を行いました。(敬称略)

林野庁長官感謝状

(株)栃木銀行

公益社団法人国土緑化推進機構理事長感謝状

(株)SUBARU 航空宇宙カンパニー 宇都宮製作所、(有)板橋林産

公益社団法人とちぎ環境・みどり推進機構会長感謝状

農林中央金庫宇都宮支店、栃木県信用金庫協会、栃木県建設業協会、自治医科大学

(2) 緑の募金活動推進事業

春（４月１日～５月３１日）及び秋（９月１日～１０月３１日）の緑化運動期間を中心に、街頭やイベント会場で緑の募金の普及広報活動や市町等における苗木配布会を実施しました。

① 駅構内での街頭募金活動

宇都宮市、小山市の緑の少年団により駅構内での緑の募金活動を実施しました。

緑の少年団による熱心な活動に対し、多くの県民の方々から温かいご支援をいただきました。



駅募金活動（小山市）

② 苗木配布事業

緑化意識の高揚と家庭などの緑化を進めるため、秋の緑化運動期間を中心に、県や市町と協力し３５会場で約６，９５５本の苗木を配布しました。



緑化苗木の配布（矢板市）

③ 横断幕の設置

春季及び秋季緑化運動期間中にＪＲ宇都宮駅ペDESTリアンデッキに横断幕を設置し、緑化推進の呼びかけを実施しました。また、緑化イベント時には緑の募金ののぼり旗を設置するなど、各地で緑の募金等の呼びかけを行いました。



横断幕の設置（ＪＲ宇都宮駅）

④ 各種広報活動

地元マスコミ（新聞、ラジオ、テレビ）を活用するとともに、緑化推進と「緑の募金」についての普及広報を行いました。

(3) 緑の募金助成事業

① とちぎ緑づくり推進事業

ア．市町村緑づくり推進事業

苗木配布や学校の緑化など市町の緑づくり活動を支援するため、１６市町の緑化推進委員会に助成しました。

市町	事業	市町	事業
鹿沼市	緑化推進普及啓発	上三川町	植栽・苗木配布会
日光市	緑化活動支援	益子町	植栽・緑化活動支援
大田原市	苗木配布会・団体への支援	茂木町	植栽・緑づくり普及啓発
矢板市	緑の普及啓発・市民活動支援	壬生町	苗木配布会
那須塩原市	市民団体への緑化活動支援	野木町	緑づくり普及啓発
さくら市	学校緑化助成	塩谷町	町内緑化運動
那須烏山市	市民団体への緑化活動支援	那須町	苗木配布会
下野市	緑の少年団活動助成	那珂川町	学校緑化活動支援

イ．学校緑化推進事業

学校の緑化活動を支援するため135校の小・中・高等・特別支援学校に助成しました。各学校では花壇づくりや活動資材など緑いっぱいの環境づくりに活用しています。



校内緑化活動（塩谷町立大宮小学校）

（４）２０２３マロニエメイツの活動

３名のマロニエメイツが、市町苗木配布会等へ参加し「緑の募金」の呼びかけや緑化推進の普及活動、栃木県のイメージアップに取り組みました。



長嶋 美希



落合 葉月



野崎 未来



栃木県誕生１５０年記念苗木配布会



２０２４へたすきをつなぐ

（５）グリーンアドバイザーの活動

地域における緑化推進のため、緑化相談及び県内の各種緑化事業の普及広報などを実施しました。

- ・高橋 潔（県東・県北環境森林事務所及び矢板森林管理事務所管内）
- ・鈴木 富夫（県西・県南環境森林事務所管内）

(6) 記念植樹

各環境森林事務所及び矢板森林管理事務所が実施する「地域で『みどり』のおもてなし」事業に協力し、県内4箇所で開催しました。

- ア. 県西地区 県西環境森林事務所
令和5年11月11日(土) 野鳥の森：ソメイヨシノ2本
- イ. 県南地区 県南環境森林事務所
令和5年11月12日(日) 生井ふるさと公園：思川桜1本
- ウ. 県北地区 矢板森林管理事務所
令和5年11月19日(日) 塩谷町役場新庁舎：ヒメシャラほか2本
- エ. 県東地区 県東環境森林事務所
令和5年12月3日(日) 自然ふれあい園大久保：キンモクセイ80本



野鳥の森（鹿沼市）



生井ふるさと公園（小山市）



塩谷町役場新庁舎



自然ふれあい園大久保（真岡市）

2. 緑の少年団育成事業

緑の少年団は、次代を担う子どもたちが、緑と親しみ、緑を愛し、緑を守り育てる活動を通じて、ふるさとを愛し、そして人を愛する心豊かな人間に育っていくことを目的とした自主的な団体です。

・県内174団 32,768人

○ 緑の少年団活動助成

緑の少年団の活動に必要な経費を助成しました。

・助成団数 134団

3. とちぎ緑の基金

県内の企業、団体、県民の皆様からご協力いただいた寄附金を、「とちぎ緑の基金」として積み立て、その益金収入を活用して、とちぎの緑を守り育てるための事業を実施しました。

(1) 基金の実績

令和5年度末積立額	491,821,803円
-----------	--------------

(2) 基金の用途

とちぎ緑の基金の運用益は、次の事業に活用されました。

- 名木・古木樹勢回復事業
- 名木・古木松くい虫防除事業
- ホームページ等による普及広報活動

(3) 名木・古木樹勢回復事業

県内にある名木・古木等の樹勢の回復を図り文化遺産として保護するため、地域における樹木保存団体等の行った樹勢回復事業について助成を行いました。

対象樹木	実施箇所	樹勢回復の概要
喜久沢のツクバネガシ	鹿沼市見野	腐朽部分の処理、木柵、盛土
沖のけやき	真岡市沖	枯損枝等剪定、腐朽部分の処理、土壌改良
さねとみざくら	那須塩原市塩原	枯損枝等剪定、支柱設置、被圧木当の剪定
小山のヤマザクラ	茂木町大字小山	腐朽部分の処理、過重軽減のための剪定
荻野目のさいかち	塩谷町大字原荻野目	荷重軽減のための剪定、土壌改良



小山のヤマザクラ（茂木町）



荻野目のさいかち（塩谷町）

(4) 名木・古木松くい虫防除事業

地域のシンボルとなっている松や歴史的文化的に重要な松を松くい虫の被害から守るため、防除薬剤の散布を行いました。

名 称	単木（本）	林分（ha）	備 考
日光のヒメコマツ	1		名木百選
太子の笠松	1		名木百選
穂積小学校記念の松	1		名木百選
那須の五葉松	5		名木百選
足利学校（字降松ほか）	5		国史跡
桜町陣屋表通りの松		0.06	国史跡
新藤氏庭園のマツ	6		国登録記念物
長昌寺のクロマツ	1		足利市文化財
東陽院のクロマツ	1		足利市文化財
物外軒の赤松	9	0.01	足利市文化財
関東九本松	1		足利市文化財
山藤家のクロマツ	1		足利市文化財
永台寺のマツ	2		佐野市文化財
中山の笠松	1		矢板市文化財
二本松の笠松	1		矢板市文化財
瀧澤家住宅の松	2		さくら市文化財
小宅の赤松	2		益子町文化財
宇都宮高校ほか32校	72	1.16	33校
計	112	1.23	

薬剤散布状況



那須の五葉松（那須町）



大田原高校のマツ（大田原市）

4. ゴルファー等による緑化推進協力事業

学校、病院、公園などの社会公共施設の緑化をととして、緑豊かな明るい社会を築くため、ゴルファー等の方々から緑化協力金をいただき、公共施設等の緑化を実施しています。

ご協力をいただいたゴルフ場は、次のとおりです。

日光カンツリー倶楽部、都賀カンツリー倶楽部、小山ゴルフクラブ

公共施設等の緑化

ゴルファーからの緑化協力金により、県内の学校、公園、公立病院、社会福祉施設等の緑化事業を実施しています。事業の内容は次のとおりです。

- ・ 樹木及び草花の植栽事業
- ・ ビオトープ造成などの自然環境整備事業
- ・ さくらテングス病対策などの樹木の病虫害対策事業
- ・ 樹勢衰退木の土壌改良などの樹勢回復事業

令和5年度に緑化事業を実施した施設

日光市上三依水生植物園（日光市）、桜町陣屋跡（真岡市）

さくら市立上松山小学校（さくら市）、塩谷町立塩谷中学校（塩谷町）

上記の4施設において、植樹2本、樹勢回復工事2本、ビオトープの改修1件を実施しました。



ビオトープの改修
（さくら市立上松山小学校）



記念植樹
（塩谷町立塩谷中学校）

5. 学びと体験の学校緑化活動推進事業

令和元年度から、県内小・中・高等学校・特別支援学校等での森林環境教育の浸透を図るため、県の補助を活用し緑化活動・森林環境教育活動を支援する「学びと体験の学校緑化活動推進事業」を実施しています。令和5年度は小学校6校・中学校6校・高等学校2・特別支援学校1校、計15校において、各学校の特色を生かし、樹名板や樹木植栽、体験フィールドの整備や教材の充実等を実施しました。

学びと体験の学校緑化活動推進事業実施一覧

	学校名	学び体験内容
1	宇都宮市立旭中学校	除草、樹木の剪定などの学習等による緑化の意識醸成
2	栃木県立足利高等学校	和紙の原料栽培し和紙の葉作作成し緑化意識の向上
3	栃木市立寺尾小学校	花や野菜を福祉施設に贈呈など、地域花いっぱい活動
4	鹿沼市立東中学校	校内に設置したバラ園の管理育成作業等環境整備
5	日光市立今市第二小学校	児童とPTAが協働して、花壇に校名をツツジで植栽
6	日光市立落合中学校	生徒と地域が協働で校内森林の遊歩道を整備
7	栃木県立今市特別支援学校	花壇づくりの表彰、花を地域に贈るなど地域との交流
8	真岡市立中村中学校	樹木名調べと樹木札の作成設置、樹木管理作業等
9	真岡市立久下田中学校	剪定、草刈りなど親子作業を通じた環境学習等
10	大田原市立薄葉小学校	地域文化の継承として菊花（市の花）の栽培体験
11	矢板市立矢板中学校沢分校	ブルーベリーの栽培体験を通じて自然への関心を深める
12	さくら市立熟田小学校	落ち葉を集め腐葉土を作り花壇や畑に利用
13	市貝町立市貝小学校	「オオムラサキが舞う学校づくり」を目的に環境学習等
14	野木町立佐川野小学校	ブルーベリーの栽培を通じた環境学習、食農学習
15	日々輝学園高等学校	全日本学校関係緑化コンクール特選受賞記念植樹



ツツジの植樹
(校名植込み)



ブルーベリーの
植栽・管理



菊花の栽培体験（地域文化継承）



6. とちぎの元気な森づくりサポート事業

身近な里山林などの森林を守り育てていくために、森づくりサポーター会員に森づくり活動の情報提供や活動団体とのマッチング、また年2回の情報紙の発行、森づくり活動等に必要な機材等の貸出を行いました。

- ① 森づくりサポーター会員登録数
73名（令和6年3月末現在）
- ② サポーター会員の活動状況

森づくり活動団体	活動日	活動場所
足尾に緑を育てる会	7月8日, 7月9日	日光市足尾町
くまの木里山応援団	4月16日, 5月21日, 6月18日, 7月16日, 8月20日, 9月17日, 10月15日, 11月19日, 12月17日, 2月18日, 3月17日	塩谷町熊ノ木
那須里山を育てる会	6月24日, 10月28日	那須町豊原丙
ふじやまを保存する会	1月27日, 1月28日	市貝町刈生田
益子里山の会	6月18日	益子の森
明治里山再生プロジェクト	12月17日, 1月14日	上三川町大字大山



コナラの植栽



刈払い作業



植栽地の除草作業

- ③ 機材等の貸出

機材等貸出団体	活動日	行事名・活動内容	貸出機材等の名称
高原林産企業組合	4月8日	植樹イベント	唐鍬、スコップ
ネットトヨタ栃木(株)	4月16日 7月31日	企業の森づくり	鋸、ヘルメット、 のぼり旗
栃木トヨタ自動車(株)	5月22日	植樹と憩いの場づくり	スコップ、移植ごて、 のぼり旗
栃木県信用保証協会	10月28日	ギャランベリーの森除草作業	長柄鎌
(株)エイチワン	10月28日	エイチワン森づくり	長柄鎌、鎌
栃木県西環境森林事務所	11月11日	地域で「みどり」のおもてなし事業	スコップ、のぼり旗
栃木県南環境森林事務所	11月12日	地域で「みどり」のおもてなし事業	スコップ、のぼり旗
栃木県矢板森林管理事務所	11月19日	地域で「みどり」のおもてなし事業	スコップ
塩谷町役場	12月3日	たかはらさくら青年会議所50周年植樹式	スコップ

7. とちぎ里山塾

里山林整備のための知識、技術に関する講座や体験する機会を提供し、森づくり活動で活躍する人材を育成するため、とちぎ里山塾を開催しました。

- 開講期間 令和5年8月23日(水)～令和5年12月13日(水)
- 会場 皆川公民館及び皆川城址公園(栃木市)、若竹の杜若山農場(宇都宮市)、株式会社渡辺製材所、宇都宮大学農学部附属船生演習林(塩谷町)
- 開講回数 6回
- 受講者数 32名

研修 1



(集合写真)



(体験)

研修 2



(刈払機体験)

研修 3・研修 4



(チェーンソー体験・メンテナンス)

研修 5



(竹林の利活用)

研修 6



(講座)

区分	開催日時	研修内容
研修 1	令和5年8月23日(水) 10:00～14:00	講座「栃木県の里山の地域特性と可能性」 講座・体験「原木丸太が木製品になるまで」(株渡辺製材所)
研修 2	令和5年9月13日(水) 10:00～15:00	講座・体験「安全な里山作業(刈払機)」
研修 3	令和5年10月11日(水) 10:00～15:00	講座・体験「安全な里山作業(チェーンソー)」
研修 4	令和5年11月1日(水) 10:00～15:00	体験「広葉樹の伐採、チェーンソーのメンテナンス」
研修 5	令和5年11月29日(水) 10:00～15:00	講座・体験「竹林の利活用」 体験「竹林整備、竹工作」(竹明かりづくり)
研修 6	令和5年12月13日(水) 10:00～15:00	体験「広葉樹林の間伐木選定」 講座「里山林の成り立ちと管理・利用」

8. とちぎ地域・森づくりフォーラム

魅力あふれる里山林を健全な姿で次世代へ引き継いでいくため、若い世代に里山の循環利用への参加を促し、森づくりに関わる人材を育てるための取組について講演を行うとともに、県内で積極的に活動している団体の取り組み事例について発表を行いました。

【日 時】	令和6年1月31日(水) 13:30～16:00
【会 場】	栃木県庁 研修館4階講堂
【参加者数】	94名
【主 催】	栃木県
【後 援】	宇都宮大学

【第1部】 基調講演「育林視点から見た里山林のフル活用と課題」

講師:国立大学法人宇都宮大学農学部森林科学科教授 大久保 達弘 氏

【第2部】 事例紹介

①「合同会社モリ田守の活動」

講師:合同会社モリ田守 代表社員 赤堀(谷) 雅人 氏

②「くまの木里山応援団の活動」

講師:くまの木里山応援団 団長 市川 貴大 氏

【第3部】 パネルディスカッション

- ◎ コーディネーター:国立大学法人宇都宮大学農学部森林科学科教授 大久保 達弘 氏
- ◎ パネラー :① 赤堀(谷) 雅人氏、② 市川 貴大 氏
③ 栃木県環境森林部森林整備課長 大金 重秀 氏



基調講演



パネルディスカッション

9. 森林・山村多面的機能発揮対策事業

里山林は、居住地近くに広がり地域住民に継続的に利用されることにより、維持・管理されてきました。しかし、近年では社会情勢の変化により里山林の利活用が少なくなり、森林の荒廃が懸念される状況となっています。そこで、林野庁の助成制度を活用して、地域住民や森林所有者等が行う里山林整備活動等を支援しました。

・ 支援した活動組織数	50 団体
・ 交付した金額	68,483 千円
・ 活動面積	443 ha
内〔 里山林保全	424 ha 〕
訳〔 竹林整備等	19 ha 〕



里山林保全（針葉樹林：栃木市）



里山林保全（広葉樹林：茂木町）



荒廃竹林整備（栃木市）



森林資源の利用（しいたけ原木：さくら市）



関係人口創出維持タイプ（大田原市）



安全講習会（刈払機：鹿沼市）

10. 小学生山地防災講習会

栃木県内の小学校に在学する児童が森林の機能及び山地防災に関する基礎知識を習得し、自助意識を養うための講習会を開催しました。

- ・開催小学校数 11校
- ・参加者数 403名



氏家小学校（さくら市）



あそ野学園義務教育学校（佐野市）

11. 山地防災推進員及び山地防災ヘルパー講習会

山地防災推進員、山地防災ヘルパーを対象に、防災意識の啓蒙及び地元の山地災害関連情報を収集する際に必要な基礎的知識の習得のための講習会を開催しました。

- ・座学 4会場 受講者48名（応募者56名）
- ・講師 栗原 栄 氏（防災士）



今市健康福祉センター（日光市）



栃木県庁那須庁舎（大田原市）

1 2. 森林整備支援事業

森林経営管理制度に基づき、適切な経営管理を実施していない森林について、所有者の意向により、市町が行う森林経営管理権集積計画の作成等の支援を6市町（栃木市、大田原市、さくら市、益子町、市貝町、那珂川町）で約100ha実施しました。

また、市町職員を対象に森林経営管理制度の実務に必要な知識習得のための研修会を4回開催しました。

①集積計画作成等の支援



地上レーザーによる林分調査(市貝町)



D-GNSSによる境界測量(大田原市)

②研修会の開催



林野庁職員による制度説明(宇都宮市)

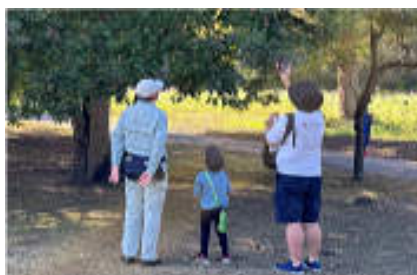


皆伐・植林・下刈の実施地見学(さくら市)

1 3. 自然体験教室

木工工作体験・自然観察を通して、木のぬくもりや自然とのふれあいの大切さ、森林の重要性等について理解を深めるため、木と自然の体験教室を実施しました。

・令和5年10月7日(土)、とちぎわんぱく公園（壬生町）、参加者71名



自然観察



木工工作

14. 林業カレッジ研修等事業

素材生産を行っている事業体の中核となる林業従事者や県内に森林を有する林業経営者等を対象として、森林・林業に関する幅広い知識と林業の専門的知識及び技術の習得を目的に、基礎研修・技能講習・免許取得講習・高性能林業機械オペレーター養成研修を「林業カレッジ研修」として実施し、修了した11名が林業作業士として認定されました。

・研修期間 令和5年5月8日～令和6年2月1日（70日開講）



令和5年度林業カレッジ研修生



大径木伐採研修

【基礎研修】

- ・林業一般 ・造林保育 ・間伐 ・伐木造材作業 ・先進地視察
- ・造林作業指揮者安全衛生教育 ・小型車両系建設機械運転特別教育
- ・荷役運搬機械等はい作業安全教育 ・救急救命講習

【技能講習】

- ・小型移動式クレーン運転技能講習 ・玉掛け技能講習 ・はい作業主任者技能講習
- ・車両系建設機械運転技能講習 ・不整地運搬車運転技能講習

【免許取得講習】

- ・林業架線作業主任者講習（基礎講習）

【高性能林業機械オペレーター養成研修】

- ・機械集材装置の特別教育 ・走行集材機械の運転の業務に係る特別教育
- ・伐木等機械の運転の業務に係る特別教育 ・簡易架線集材装置の運転の業務に係る特別教育
- ・高性能林業機械に関する一般知識及び実技 ・高性能林業機械のメンテナンス研修



救急救命講習



高性能林業機械オペレーター養成研修
（ハーベスタ）

15. 緑の雇用支援事業

林業への就業希望者等を対象に林業体験を実施するとともに、林業就業に関する相談、情報提供等を実施しました。

(1) 林業体験

- ・開催日 令和5年7月22日(土)
- ・場 所 栃木県21世紀林業創造の森(鹿沼市)
- ・内 容 下刈体験、丸太切り体験、フォワーダへの丸太の積み込み体験
グラップル操作体験、ドローン実演及び操作体験
- ・参加者 13名



丸太切り体験



グラップル操作体験



ドローンの操作体験



フォワーダへの丸太積み込み体験

(2) 林業就業相談、情報提供等

相談件数 391件

(内訳)

- | | |
|--------------|------|
| ・来所・訪問 | 75件 |
| ・電話・メール等 | 159件 |
| ・林業体験時 | 43件 |
| ・森林の仕事ガイダンス | 5件 |
| ・エリアガイダンス | 6件 |
| ・セミナー | 69件 |
| ・とちぎジョブモール | 12件 |
| ・オンライン | 13件 |
| ・高校生保護者説明会ほか | 9件 |



個別就業相談

16. 林業・木材産業就業拡大支援事業

(1) オンライン就業相談

林業成長産業化の核となる林業担い手確保の一環として、U I J ターン者を主なターゲットに林業の魅力を広く発信し、戦略的に林業就業者を確保していくことを目的にオンライン就業相談を実施しました。

- ・実施期間 令和5年6月5日～令和6年3月8日
- ・就業相談件数 13件(県内12名、県外1県1名)
 - 内訳 ①電話対応 2件
 - ②対面対応 8件
 - ③オンライン対応 3件
- ・相談受付アクセス統計 1900件



オンラインによる就業相談

(2) 林業就業体験

初心者でも安心して林業を体験できるよう、VR等を使った林業体験を3回実施しました。

・第1回

- 【開催日】 令和5年7月28日(金)
- 【場 所】 県立鹿沼南高校
- 【内 容】 ハーベスタシミュレーター
VR(チェーンソー)、就業案内
- 【参加者】 17名



ハーベスタシミュレーター

・第2・3回

- 【開催日】 令和5年9月2日(土)、令和5年10月21日(土)
- 【場 所】 栃木県林業センター
- 【内 容】 ハーベスタシミュレーター、VR(チェーンソー)、下刈り体験、丸太切り体験
就業案内
- 【参加者】 総数11名



VR(チェーンソー)



下刈り体験

(3) 事業体訪問

就業希望者に林業を体感してもらうため、事業体に同行して作業現場を訪問しました。

- ・実績 延べ12名に同行し、9事業体を訪問



(株)ヨネザワ・フォレスト



宇都宮市森林組合

(4) 就業相談PR

林業・木材産業就業拡大支援事業「就業支援セミナー」実施業務の受託者と連携を図り、セミナーにて「林業で働くためのステップと支援内容」等について説明し、希望者には個別相談を実施しました。

- ・東京会場

- 【日時】 令和5年12月23日(土)
13:30～16:00
- 【場所】 東京国際フォーラム
- 【対象】 林業に興味がある、県外在住のUIJ
ターン希望者
- 【参加者】 3名(会場2名 オンライン1名)



セミナー開催

- ・栃木会場

- 【日時】 令和6年2月3日(土)
13:30～16:00
- 【場所】 道の駅うつのみや ろまんちっく村
- 【対象】 林業に興味がある、とちぎで暮らし
働くことを希望する人
- 【参加者】 13名(会場11名 オンライン2名)



個別相談

17. 林業・木材産業次世代育成推進事業

県内高等学校における学生向けの林業・木材産業についての講義、スマート林業の見学会、高校生向けの就職説明会における林業PRを実施しました。

(1) 高等学校における集団説明PR

- ・実施校 11 県立高校
- ・聴講生徒数 398 名

那須清峰高等学校、那須拓陽高等学校、宇都宮工業高等学校、鹿沼南高等学校、
栃木農業高等学校、真岡北陵高等学校、真岡工業高等学校、小山北桜高等学校、
矢板高等学校、馬頭高校、宇都宮白楊高等学校

セミナー実施状況



宇都宮白楊高等学校



鹿沼南高等学校

(2) スマート林業見学会

- ・開催日：令和6年3月14日（木）
- ・場 所：栃木県林業センター
- ・参加者：高校生12名
（高校教諭3名）



ドローンの実演

(3) 高校生向け就職説明会

- ・開催日：令和5年7月23日（日）
- ・場 所：ライトキューブ宇都宮 大会議室



相談対応状況

18. 栃木県林業大学校PR事業

令和6年4月に開校する林業大学校の学生募集に向け、林業を志す若者層を対象に、情報発信サイトの管理・運営やSNSの発信を実施しました。また、学生募集用ポスターやイベント周知用チラシ等も作成しました。



PR用ポスター



HPでの動画発信
(林業大学校カリキュラム等の紹介)

19. 現場指導者養成事業

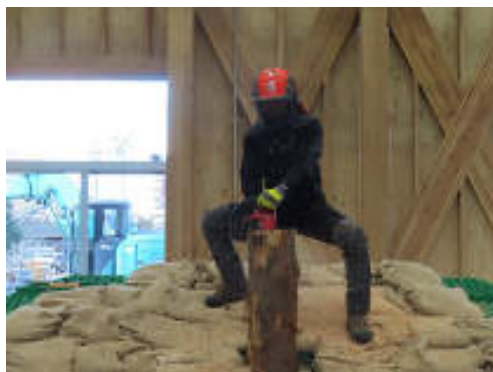
林業事業体の現場指導者を対象に、安全で的確な伐木作業の理論や技術の習得を目的とした研修を13日間実施し、5名が研修を修了しました。



受け口作成後に伐倒方向を入念に確認



画像チェックによる指導



追い口（水平）伐りの反復練習



問題解決のためのブレインストーミング

20. 林業経営者育成事業

林業の成長産業化には、林業事業体自らが経営手法等を学び、生産性や収益性を向上させ、労働者の就業環境を含めた現場の改善を図る必要があることから、専門家による経営者育成講座の開催や中核的な事業体1社に対する現場の経営分析と改善を実施しました。

(1) 経営者育成講座の開催

- ・開催日 令和5年9月27日(水) 13:30～16:00
- ・開催場所 コンセーレ(栃木県青年会館)大ホール
- ・演題 「社員が変わる 会社も変わる 正しい5Sの進め方」
- ・講師 鈴木5Sコンサルティング(株) 代表 鈴木浩也 氏
- ・参加者 認定事業体等 44名



講演の状況



講演の状況

(2) 現場の経営分析・改善(専門家の伴走支援)

- ・実践事業体 1社(鹿沼市森林組合)
- ・実践回数 5回



第2回(令和5年7月27日)
テーマの選定



第5回(令和6年2月6日)
成果報告会

21. 各種コンクール入賞者等（敬称略）

（1）令和5年度緑化功労者

林野庁長官賞
荒井 憲志（宇都宮市）

（2）第39回民有林治山工事コンクール

林野庁長官賞
3年発生山地治山施設災害復旧事業外 盛土補強工外工事 明ばん沢
株式会社 星組（那須町）

（3）第24回民有林治山木材使用工事コンクール

（一社）日本治山治水協会会長賞
復旧治山事業 谷止工外工事 白石川
栃木県県西環境森林事務所 森づくり第三課（日光市）

（4）第39回民有林林道工事コンクール

日本林道協会会長賞
森林整備林道事業 開設工事 林業専用道 曾倉線
有限会社 木村組（那須塩原市）

（5）令和5年度栃木県みどりの功労者

栃木県知事表彰
関口 幸雄（宇都宮市）
しのはら玉藻の里（大田原市）
公益社団法人とちぎ環境・みどり推進機構会長表彰
もおかエコの会（真岡市）

（6）令和5年度森林の保全・整備事業等功労者

栃木県知事表彰
松村 文男（有限会社 赤間造林土木：日光市）
栃木県環境森林部長表彰
石澤 洋幸（岡田土建 株式会社：佐野市）
公益社団法人 とちぎ環境・みどり推進機構会長表彰
手塚 研三（奥日光林産興業 有限会社：日光市）
井野 幸浩（株式会社 星組：那須町）
金井 健一（小島土建 株式会社：塩谷町）

22. 組織・会員

(1) 組織・業務内容

とちぎ環境・みどり推進機構は、県土緑化運動を推進する母体として、昭和25年に設置された栃木県緑化推進委員会を前身とし、その後、平成23年12月1日には栃木県治山林道協会と合併し現在の組織となり、平成24年4月1日には公益社団法人に移行しました。

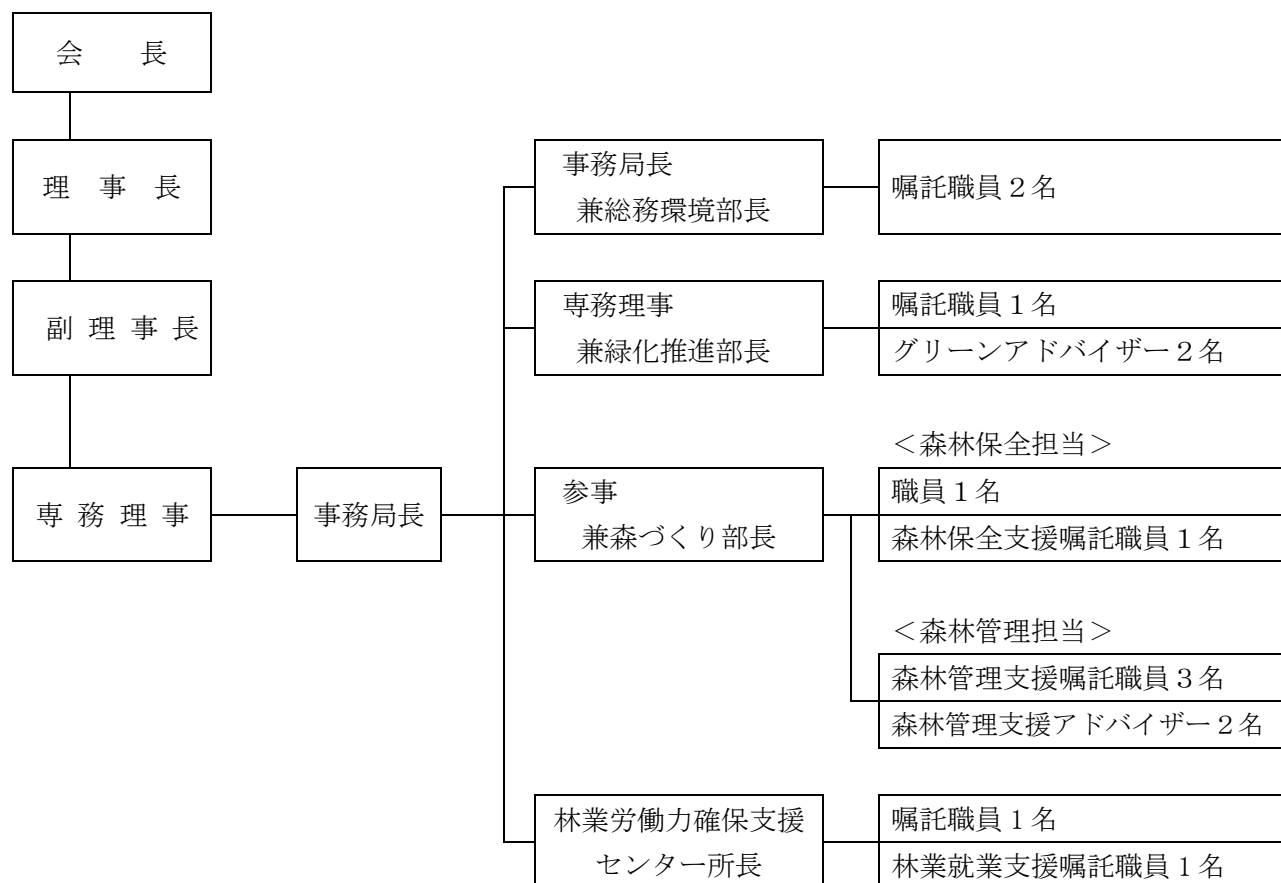
この間、平成7年には「緑の募金による森林整備等の促進に関する法律」第5条の緑の募金団体として指定を受け、県民の皆様の御協力による緑化活動を推進してきました。また、平成23年には「林業労働力の確保の促進に関する法律」第11条に基づく指定を受け、栃木県林業労働力確保支援センターを設置し、林業労働力の確保・育成に取り組んで参りました。

現在、県内25市町、林業関係団体、企業等を会員とする公益法人として、県域の緑づくり・森づくり業務、林業労働力対策に取り組んでおります。

役員名簿（令和6年4月1日）

区 分	氏 名	団体名・職名等
理 事 長	松 崎 禎 彦	学識経験者
副 理 事 長	江 連 比 出 市	栃木県森林組合連合会代表理事長
専 務 理 事	菊 地 眞 一	学識経験者
理 事	齋 藤 淳 一 郎	栃木県市長会代表（矢板市長）
	平 山 幸 宏	栃木県町村会代表（那須町長）
	渡 邊 勇 雄	栃木県建設産業団体連合会長
	岸 本 卓 也	（株）下野新聞社取締役会長
	菊 池 康 雄	（株）栃木銀行相談役
	東 泉 清 壽	栃木県木材業協同組合連合会理事長
	篠 原 英 男	栃木県山林種苗緑化樹協同組合理事長
	齋 藤 正	栃木県林業振興協会会長
	大久保 達 弘	学識経験者
監 事	川 嶋 健 市	（株）北研相談役
	五十嵐 一 彦	前（公財）とちぎ建設技術センター専務理事

組織図（令和6年4月1日）



業務内容

- 総務環境部
 - ・法人の運営及び予算・決算、会計等に関すること
 - ・公募事業等審査会の開催に関すること
 - ・森づくりサポーター制度の運用に関すること
- 緑化推進部
 - ・緑化の推進に関すること
 - ・緑の募金及び運用に関すること
 - ・とちぎ緑の基金事業に関すること
- 森づくり部
 - ・森林の整備・保全に関すること(里山林を含む)
 - ・森林・山村多面的機能発揮対策に関すること
 - ・治山・林道の普及啓発及び山地防災教育等に関すること
 - ・森林経営管理制度の市町支援(集積計画作成等)に関すること
- 林業労働力確保支援センター
 - ・林業労働力の確保・育成等に関すること

(2) 会員名簿

正会員90名

令和6年4月1日現在（敬称略、順不同）

宇都宮市	栃木県特用林産協会
足利市	栃木県信用金庫協会
栃木市	栃木県農業協同組合中央会
佐野市	栃木県林業振興協会
鹿沼市	栃木県森林組合連合会
日光市	栃木県山林種苗緑化樹協同組合
小山市	栃木県木材業協同組合連合会
真岡市	(株)栃木県総合緑化センター
大田原市	公益社団法人栃木県観光物産協会
矢板市	公益財団法人栃木県民公園福祉協会
那須塩原市	公益財団法人とちぎ建設技術センター
さくら市	一般社団法人栃木県建設業協会
那須烏山市	一般社団法人栃木県樹木医学会
下野市	一般社団法人栃木県猟友会
上三川町	一般社団法人栃木県造園建設業協会
益子町	みかも森林組合
茂木町	栗野森林組合
市貝町	鹿沼市森林組合
芳賀町	日光市森林組合
壬生町	たかはら森林組合
野木町	那須塩原市森林組合
塩谷町	那須町森林組合
高根沢町	大田原市森林組合
那須町	那須南森林組合
那珂川町	宇都宮市森林組合
鹿沼市緑化推進委員会	芳賀地区森林組合
日光市緑化推進委員会	日光東照宮
大田原市みどりの倍增プラン推進委員会	日光二荒山神社
矢板市緑化推進委員会	日光山輪王寺
那須塩原市緑化推進委員会	(株)栃木銀行
さくら市緑化推進委員会	(株)下野新聞社
那須烏山市緑化推進委員会	(株)北研
下野市緑化推進委員会	(株)ダイドードリンコサービス関東
上三川町緑化推進委員会	三山工業(株)
益子町緑化推進委員会	(株)日光自然博物館
茂木町緑化推進委員会	(株)泰明グラフィクス
壬生町緑化推進委員会	鈴木印刷(株)
野木町緑化推進委員会	(株)親林
塩谷町緑化推進委員会	(株)やまラボ
那須町緑化推進委員会	竹田 敏二
那珂川町緑化推進委員会	田村 修也
栃木県緑の少年団連盟	山崎 美代造
栃木県市長会	荒井 憲志
栃木県町村会	加藤 俊夫
栃木県高等学校長会	佐藤 崇

賛助会員 14 名

古河機械金属(株)足尾事業所	農林中央金庫宇都宮支店
(株)SUBARU 宇都宮製作所	三和テッキ(株)宇都宮事業所
サントリースピリッツ(株)梓の森工場	(株)吉野工業所栃木工場
滝沢ハム(株)	栃木県トラック運送事業協同組合
藤崎印刷(株)	栃木県地域婦人連絡協議会
(株)ケイエムシー	(株)落合東光園
(国研)森林研究・整備機構森林整備センター 宇都宮水源林整備事務所	(株)柳澤鉄工所

23. 令和6年度業務概要

令和6年度は次の業務を行う予定です。内容の詳細につきましては、下記担当部までお問い合わせください。なお、事業によっては、既に前年度に対象者、対象箇所等が決定している場合がありますので、ご注意ください。

① 緑の募金助成事業

「緑の募金」を活用し、学校や各種団体等の緑化活動に対し支援します。とちぎ緑づくり推進事業（市町村緑づくり推進事業、学校緑化推進事業）、緑のネットワーク事業（記念植樹奨励事業、社会公共施設緑化事業）、緑の公募事業があります。【緑化推進部】

② とちぎ緑の基金事業

とちぎ緑の基金の運用益を活用し、名木・古木の樹勢回復や松くい虫の防除等を行います。【緑化推進部】

③ 緑の少年団育成事業

次代を担う子供たちが、緑づくり活動をとおり、森林や緑を愛し育てる心を養うため、緑の少年団活動に支援を行います。【緑化推進部】

④ ゴルファー等による緑化推進協力事業

ゴルファー・ゴルフ場の協力をいただき、公共施設等の緑化事業を行います。【緑化推進部】

⑤ とちぎの元気な森づくりサポート事業

森づくりサポーター会員あてに、森づくり活動の情報提供や活動団体とのマッチングを行うほか、活動団体等に対し機材の貸出を行います。【総務環境部・緑化推進部】

⑥ とちぎ里山塾

とちぎの里山林の魅力や森林整備のための知識・技術に関する講座や、体験する機会を提供し、森づくり活動で活躍する人材を育成します。【森づくり部森林保全担当】

⑦ とちぎ地域・森づくりフォーラム

魅力あふれる里山林を健全な姿で次世代へ引き継いでいくため、若い世代に里山の循環利用への参加を促し、森づくりに関わる人材を育てるためフォーラムを開催します。【森づくり部森林保全担当】

⑧ 森林・山村多面的機能発揮対策

里山林の整備等を行う地域の活動組織に対して、交付金の助成を行います。【森づくり部森林保全担当】

⑨ 森林整備支援事業

森林経営管理制度において、市町の依頼による森林経営管理権集積計画の作成を支援するとともに、制度に係る市町職員の知識習得のための研修会開催や各種相談業務を行います。【森づくり部森林管理担当】

⑩ 森林の保全・整備の普及啓発

森林の保全・整備の大切さを理解していただくため、小学校での山地防災教育のほか、山地防災の普及啓発に当たっていただく推進員等を育成する講習会を開催します。【森づくり部森林保全担当】

⑪ 緑の雇用支援事業

林業労働力の確保のため、林業への就業に関する情報の提供や相談を行います。【林業労働力確保支援センター】

⑫ 林業・木材産業就業拡大支援事業

県内の林業就業者を確保していくため、U I J ターン者を主なターゲットとしてオンライン就業相談や、V R 等による林業体験と林業事業体の現場見学会を行います。【林業労働力確保支援センター】

⑬ 林業・木材産業次世代育成推進事業

林業新規就業者の確保・育成のため、県内の高校生を対象に学校訪問や林業体験等により、林業の魅力をPRし就業の促進を図ります。【林業労働力確保支援センター】

⑭ 栃木県林業大学校 PR 事業

令和6年4月に開校した栃木県林業大学校の学生募集に向け、情報発信サイトの管理・運営やSNSの発信を行います。【林業労働力確保支援センター】

令和6年5月
令和5年度 業務報告

公益社団法人 とちぎ環境・みどり推進機構

〒321-0974 宇都宮市竹林町 1030-2

TEL 028-643-6801

028-624-3710

028-666-7003

FAX 028-643-6802

URL <https://t-kms.sakura.ne.jp>

